

## 調査ご協力のお願い

熊本大学医学部附属病院循環器内科では、熊本県内における心筋梗塞発症および予後に関する研究を行っております。県内で心筋梗塞がどの程度発症しているのか、またどのような経過をたどっているのかについて明らかにし、今後の熊本県民のための循環器診療に役立てたいと考えております。

これは心筋梗塞で入院された患者様全員が対象で、診療録に記載されている入院中のデータを使用させていただくことになります。具体的には年齢・性別・発症日・発症時間・発症から入院までの時間・梗塞部位・入院時心不全の程度・治療内容・入院中の予後・退院日など発症から入院中の心筋梗塞に関する項目のみ調査するだけであり、退院後の予後については調査いたしませんので、こちらから直接患者様にお電話することは基本的にありません。また薬などの介入を行うことはなく、個人が特定できる氏名や ID 番号はデータ上に残さず、研究の成果を公表するときにおいても個人情報が出漏することはありませんので、患者様に危険性や不利益は生じません。

熊本県では「第6次熊本県保健医療計画」を策定し、急性心筋梗塞や脳卒中といった疾病に関する取り組みを開始しております。中でも急性心筋梗塞については、県民が疾病に関する知識、予防の知識、発症時の対応に関する正しい知識を持つことが極めて重要であることが上げられており、熊本県民への啓発を進めていくうえでも本研究により急性心筋梗塞の実態を明らかにすることは必要不可欠と考えられます。

本研究の研究結果は学会や論文などで発表すると同時に、マスコミを使って公表されることもありますので、心筋梗塞の現状を県民の皆様に広く知っていただければと願っております。

この調査への参加・不参加はご自由に判断されて構いません。不参加でも不利益が生じることは全くございません。しかし本研究の結果は熊本県のデータとして残されていきますので、精度の高い結果を得るためにも急性心筋梗塞の患者様全員の参加が重要になってきます。そのため本研究の参加施設は別紙のごとく心臓カテーテル検査が施行できる熊本県内の20施設です。得られた情報は厳密に管理され、本研究以外の目的で使用されることはありません。

研究名：熊本県内における心筋梗塞発症および予後に関する研究

熊本大学医学部附属病院 東病棟5階

連絡先：096-373-7418 担当医師：小島 淳